

第1回グループホーム壺分町ちどり運営推進会議 議事録

日時 : 平成27年6月24日(水) 14時~15時

場所 : グループホーム壺分町ちどり

参加者 : 地域代表 壺分町東自治会会長 藤尾様

市町村代表 生駒市介護保険課2名

地域包括 生駒市メディカル地域包括支援センター1名

家族様 高津様 平石様 深田様

施設職員 森嶋 竹永 (大北高山ちどり施設長 中島萩の台ちどり施設長)

議題

① 開催にあたってのご挨拶(会議趣旨説明)

平成18年より地域密着型サービスの中に分類されますグループホームは、介護保険制度改正の際2ヶ月に1度の「運営推進会議」の開催が義務付けられております。

この会議では、グループホームでの活動紹介や運営状況報告などの情報提供を

行なうことで入居者様のご家族や地域の方々にかかれた施設となり、

入居者様にとっては住み慣れた地域で安心した生活を継続して頂き、地域の方々にとっては、

介護や認知症、グループホームについての理解を深めて頂き、地域の中で施設がどの様に

役立っているかを考えて頂く機会になればと思っております。

③ 施設方針のご説明

グループホーム壺分町ちどりとしての運営方針は

「パーソンセンタードケアの理念を元に認知症ケア専門職としての意識を持ちながら

常に「入居者様にとって何が最良か」を念頭に置き追求することで、入居者様にとって

安心・安定した生活を送ることが出来る環境と、職員にとって意欲的に働ける環境を持った

事業所を目指す」となっております。

パーソンセンター・・・とは、認知症を患っておられる方のこれまでの人生や尊厳を尊重し、

施設や職員ではなく入居者様個人を中心としたケアを行なうという考え方です。

その考えを元に入居者様にとっても働く職員にとってもより良い環境である施設を目指したいと

考えております。

④ これまでの取り組み

・4月行事

お花見(平群) 平群道の駅へ買い物行事 保育園交流会

・5月行事

母の日イベント 保育園交流会

・6月行事

父の日イベント(バーベキュー) 季節のお風呂(どくだみ湯) 保育園交流会

・今後の行事予定

七夕行事(流しそうめん) 花火行事 ハーモニカボランティア

⑤ 現在の運営状況報告

現在の入居数は12名です。7月1日付で新規の方が1名入居予定となっております。

1Fに7名、2Fに5名、7月より2Fは6名という構成になります。

満床18名ですので、残り枠5名となっております。

今後の入居推進の対策としては、5・6月にも実施致しましたが新聞折り込みチラシでの案内による施設見学・相談会の開催を7月以降継続して行なう予定しております。

⑥ 事故報告

現在のところ大きな事故は発生しておらず、しりもちや夜間帯のベッドからの転落事故が数件発生致しました。

ベッドからの転落事故に関しましては、ご自身でトイレに行こうとされた際などに発生しておりますので起きられたのが分かる様にベッド下にセンサーを設置して対応の方をさせて頂いております。現在5名の方に使用して頂いておりますが、それと並行してナースコールの使用声掛けも継続して行っており、状況を見てセンサーを外してナースコールでの対応に切り替えていく対応も検討しております。

⑦ 家族様からのご意見・ご要望

- ・高津様 歯医者への往診があるのはありがたい。
以前入居されていた時よりも紙マット等の使用量が減った。定期的にトイレ誘導して頂いているからと思う。
- ・平石様 入居当初はやや落ち着かない様子があったが、現在は非常に穏やかになった。
他の入居者様も同様にみるみる精神的に落ち着かれていくのが見える。
- ・深田様 入居当初は夜に電話を掛けてくる事があったが、徐々にここが家だという事を認識してくれてきた様で、「ここにいてもいいよ」「ここでする事がある」との発言が聞かれる様になった。
以前はデイサービス利用していたが、ばたばたと忙しく帰ってくると疲れ切っている様子があった。
ここで色々手伝いをする事で、取り組み意欲が出てきて本人も穏やかになった。自宅の時は何もさせなかったのが申し訳なかった。

⑧ 各参加者様からのご意見・ご要望

- ・藤尾会長 特に意見等無く、GHの概要に関して質問有り。
- ・介護保険課 特に意見等無し。会議定期開催に関して確認される。
- ・地域包括 特に意見等無し。実際の取り組みなどが確認出来たので、他に情報提供がしやすくなった。

⑨ その他

- ・運営推進会議という呼び方を他に柔らかく親しみやすい名称に変更を提案。
次回までに案を募る。

次回開催日時

平成27年8月26日(水) 14時～

